

「JAバンク茨城子ども食堂応援成2023」活動報告書

| | |
|------------------------------|--|
| 活動名 | こども達と届けよう！あったかハート応援弁当！！ |
| 団体名 | NPO 法人あっとホームたかまつ |
| この活動で取り組んだ地域の課題や背景（※） | 鹿行地域、特に開催予定地である神栖市では <ul style="list-style-type: none"> ・ 貧困世帯/ひとり親世帯が多く存在する ・ 移住者が多く、地域のつながりが希薄 ・ 孤立/孤独が深刻化している |
| この活動の目的（※） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 相対的貧困サポート（子育て世帯/ひとり親世帯支援） ・ 多世代交流（子どもからシニアまでボランティアとして参画） ・ 地域企業支援（企業連携）/地域経済の循環 ・ 学生の参画による自ら考え行動する力の育み ・ 子ども食堂をきっかけとした地域活性化 ・ SDGS の取り組みとして目標 1.3.4 の活動を実施 |
| 活動の対象（※） | 鹿行地域在住の子育て世帯 |
| 実施内容 | <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日付：2024年6月15日（土）（別日に関係者会議、事前準備実施） ◆開催場所：神栖市公共施設 ◆実施時間：12:30~16:30 ◆活動内容： <ul style="list-style-type: none"> 【事前準備】 ・ 子ども達が考える配布のためのオリジナルパッケージ作りとして、子ども達が心を込めたメッセージカードを作成。当日200食のお弁当に添付。 ・ 子ども達がFMかしまにこども広報大使として出演。活動のPRを行った。 ・ 神栖市広報誌/神栖市SNS/鹿嶋市広報などの媒体を通して広報活動を実施。 ・ 関係者会議（ボランティア・学生・子ども）実施。 ・ 配布物資準備 ・ 会場設営/お楽しみコーナーの事前準備/看板作成 【当日】 ・ 企業と子ども達が共に商品開発したお弁当を購入配布（200食） ・ 学生が中心となった無料のお楽しみコーナー実施 |
| 活動実施後の成果 | <ul style="list-style-type: none"> ◆鹿行地域に住まう子育て世帯やひとり親世帯の助けとなり、支援を必要とする世帯と繋がることができた。アンケートの結果では申込の半数がひとり親世帯であった。 ◆子ども達が発案したことがお弁当という形になり、地域支援つながった。お弁当を受け取った家族から、『素敵な活動ですね』と子ども達の取り込みについての声が寄せられたり、後日感謝のメッセージが寄せられた。このような経験が子ども達の自信になり、挑戦する心の育みとなった。 ◆子ども食堂を始まりとした地域経済循環創造の1つの形として地域に波及。 |

※ 申請書から転記いただいて構いません。

